級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第32巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

巡 巨 帽 幅 幾 床

問題にじっくり取り組む

本文 26ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 32かん たんい1 A

なまえ

/ 17

1. 堤防を 回(じゅん)(かい) して点検する
2. 強い日差しから 子(ぼう)(し) で頭を守る
3. 多(いく)(た) の困難を乗り越える
4. 小学校に入って 年(いち)(ねん) がたつ
5. お正月のある 月(いち)(がつ) は寒い(さむ)
6. 四国 礼(じゅん)(れい) の旅に出る
7. 名人の見事な技に 脱(だつ)(ぼう) する
8. 大学で 何(き)(か) 学(がく) を学ぶ
9. 巨大 な台風が近づく
10. 電車のダイヤが 大幅 に乱れる
11. 毎朝六時に 起床 する
12. 夏の夜にほたるが 光る
13. アンプで音を 増幅 する
14. 熊は木のうろを冬の 寝床 にする
15. 台所の 床下 に収納庫がある
16. 朝の 日光 をあびて目をさます
17. 伝説の 巨人 が山を作ったという

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. □(きょ)大(だい)な台風が近づく
2. 電車のダイヤが大(おお)□(はば)に乱れる
3. 毎朝六時に起(き)□(しょう)する
4. ふとんに日(にっ)□(こう)を当ててほす
5. ヒーローが手から□(こう)線(せん)を出す
6. 会社が□(きょ)額(がく)の赤字を出す
7. 祖父に合わせて歩(ほ)□(はば)を狭める
8. 台所の□(ゆか)下(した)に収納庫がある
9. 島を自転車で巡る□
10. 強い日差しから帽子で頭を守る□
11. 幾多の困難を乗り越える□
12. おやつのクッキーを一つずつくばる□
13. 堤防を巡回して点検する□
14. 大学で幾何学を学ぶ□
15. カレンダーをめくると六月一日だった□
16. 登山帽とリュックを準備する□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. 改ざんされないよう □に 拾(じゅう) と書く
2. 秋の山は 色(しき) □(さい) が豊かだ
3. 春の □(ひ) 岸(がん) に墓参りをする
4. おじは 会(かい) □(しゃ) で車を作っている
5. 大字で □(に) 万(まん) 円(えん) と記入する
6. 多(た) □(さい) な行事が開かれる
7. 秋の土手に □(ひ) 岸(がん) 花(ばな) が咲く
8. 大人になって □(しゃ) 会(かい) の役(やく)に立つ
9. 演奏会でバイオリンを 弾く □
10. 台風の 影響 で電車が止まる □
11. ファンが応援のために 遠征 する □
12. 道で見つけた子ねこの小さな 命 を守る □
13. 弾力 のあるマットの上で跳ぶ □
14. 久しぶりの再会で話が 弾む □
15. 町に昔の 面影 が残る □
16. 医者には病気の人を助ける 使命 がある □
17. 探検隊が南極へ 遠征 する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. □(だん)力(りょく)のあるマットの上で跳ぶ
2. 台風の□(えい)響(きょう)で電車が止まる
3. ファンが応援のために遠(えん)□(せい)する
4. 水は生(せい)□(めい)にとって大切だ
5. 火事の中から人(じん)□(めい)をすくう
6. 言論の□(だん)圧(あつ)に反対する
7. 町に昔の面(おも)□(かげ)が残る
8. エベレストを□(せい)服(ふく)する
9. 契(けい)約書では二を弐と書くことがある
10. 秋の山は色彩が豊かだ
11. 春の彼岸に墓参りをする
12. 父は今日会社を休んで家にいる
13. 彼らは全国大会を目指す
14. 会費の領収書に金弐千円と書く
15. 太陽の近くに彩雲が見えた
16. 社会の勉(べん)強で町のお店を調(しら)べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 機械を自動で制(せい)□(ぎょ)する
2. 迷子の犬の特(とく)□(ちょう)を張り紙に書く
3. 判定に監督(とく)が激(げき)□(ど)する
4. □(びょう)気(き)がなおって学校へ行く
5. チームは防(ぼう)□(ぎょ)を固めて勝った
6. ハトは平和の象(しょう)□(ちょう)だ
7. 国会で□(ど)号(ごう)が飛び交う
8. ねつが出て□(びょう)院(いん)へ行く
9. 体調を崩(くず)して微熱が続く
10. 社長は多忙で休む暇もない
11. 夜の墓地を一人で歩くのは怖い
12. 山の天候が急に変わる
13. 部活と習い事で毎日が忙しい
14. ホラー映画の恐怖に震える
15. 運動会の日は天候にめぐまれた
16. 空気中の微細なちりを取り除く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい3 B

なまえ

/ 18

1. 体調を崩して□び熱が続く
2. 社長は多□ぼうで休む暇もない
3. ホラー映画の恐□ふに震える
4. 山の天□こうが急に変わる
5. 南の島は暖かい気□こうだ
6. 名画の女性の□び笑が美しい
7. 年末は仕事に□ぼう殺される
8. 犬への恐□ふ心が消えた
9. 機械を自動で制御する
10. 迷子の犬の特徴を張り紙に書く
11. 大切な本を汚されて兄が怒る
12. ねこの病気がすっかりよくなった
13. 京都御所を見学する
14. 会社あての封筒に御中と書く
15. 判定に監督が激怒する
16. 怒りをこらえて冷静に話す
17. この塔は町の象徴的な存在だ
18. 病み上がりなので体育を休む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 堤防を□(じゅん)回(かい)して点検する
2. 強い日差しから□(ぼう)子(し)で頭を守る
3. □(いく)多(た)の困難を乗り越える
4. 改ざんされないよう□(に)拾(じゅう)と書く
5. 秋の山は色(しき)□(さい)が豊かだ
6. 春の□(ひ)岸(がん)に墓参りをする
7. 機械を自動で制(せい)□(ぎょ)する
8. 迷子の犬の特(とく)□(ちょう)を張り紙に書く
9. 判定に監督(とく)が激(げき)□(ど)する
10. □(びょう)気(き)がなおって学校へ行く
11. 巨大な台風が近づく □
12. 電車のダイヤが大幅に乱れる □
13. 毎朝六時に起床する □
14. 演奏会でバイオリンを弾く □
15. 台風の影響で電車が止まる □
16. ファンが応援のために遠征する □
17. 体調を崩(くず)して微熱が続く □
18. 社長は多忙で休む暇もない □
19. 夜の墓地を一人で歩くのは怖い □
20. 夏の夜にほたるが光る □
21. 道で見つけた子ねこの小さな命を守る □
22. 山の天候が急に変わる □
23. 手紙の書き出しに時候のあいさつを入れる □
24. おじいさんの命日に花をそなえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って□年(いちねん)がたつ
2. おじは会(かい)□車(しゃ)で車を作っている
3. お正月のある□月(いちがつ)は寒(さむ)い
4. 四国□礼(じゅんれい)の旅に出る
5. 力士たちの□業(じゅんぎょう)が町に来る
6. 名人の見事な技に脱(だつ)□帽(ぼう)する
7. 鉄道の運転士が制(せい)□帽(ぼう)をかぶる
8. 大学で□何学(きかがく)を学ぶ
9. 負けても□度(いくど)となく挑戦(ちょうせん)する
10. 大字で□万円(にまんえん)と記入する
11. 二の大字で□千円(にせんえん)と書く
12. 運動会の日は天候にめぐまれた□
13. 北海道と沖縄では気候がちがう□
14. 朝の日光をあびて目をさます□
15. 月光が海をてらしている□
16. 医者には病気の人を助ける使命がある□
17. 手のひらの生命線をじっと見る□
18. 港に巨大な客船が着いた□
19. 伝説の巨人が山を作ったという□
20. 工事で道幅が広がる□
21. 幅広い年代の人が参加する□
22. 熊は木のうろを冬の寝床にする□
23. 作家は病床でも筆を執り続けた□
24. 駅前でギターの弾き語りをする□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. [ ]（きょ）大（だい）な台風が近づく
2. 電車のダイヤが大（おお）[ ]（はば）に乱れる
3. 毎朝六時に起（き）[ ]（しょう）する
4. [ ]（だん）力（りょく）のあるマットの上で跳ぶ
5. 台風の[ ]（えい）響（きょう）で電車が止まる
6. ファンが応援のために遠（えん）[ ]（せい）する
7. 体調を崩（くず）して[ ]（び）熱（ねつ）が続く
8. 社長は多（た）[ ]（ぼう）で休む暇もない
9. ホラー映画の恐（きょう）[ ]（ふ）に震える
10. ふとんに日（にっ）[ ]（こう）を当ててほす
11. 水は生（せい）[ ]（めい）にとって大切だ
12. 山の天（てん）[ ]（こう）が急に変わる
13. 島を自転車で巡る
14. 強い日差しから帽子で頭を守る
15. 幾多の困難を乗り越える
16. 契（けい）約書では二を弐と書くことがある
17. 秋の山は色彩が豊かだ
18. 春の彼岸に墓参りをする
19. 機械を自動で制御する
20. 迷子の犬の特徴を張り紙に書く
21. 大切な本を汚されて兄が怒る
22. おやつのクッキーを一つずつくばる
23. 父は今日会社を休んで家にいる
24. ねこの病気がすっかりよくなった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい4 A

なまえ

/ 20

1. 初(はつ)□(こい)を歌った曲が人気だ
2. 夏□(こう)例(れい)の花火大会が開かれる
3. みんなで知(ち)□(え)を出し合う
4. 家族で□(うめ)見(み)に出かける
5. 胸に秘めた□(こい)心(ごころ)を手紙につづる
6. □(こう)久(きゅう)的(てき)な平和を願う
7. 科学技術の恩(おん)□(けい)を受ける
8. 自然が人々に豊かな実りをめぐむ□
9. 二月に□(うめ)の花(はな)がさく
10. お手数をおかけして恐縮です□
11. 旅の恥はかき捨て□
12. どちらの高校を受けるか悩む□
13. はたらいて家族を養う□
14. 大雨で川があふれる恐れがある□
15. 夜の山道は恐ろしい□
16. 厚顔無恥な態度□
17. 不用意な自分の発言を恥じる□
18. 小説で主人公の苦悩を描く□
19. セールスの電話が住人を悩ます□
20. たくさん運動して体力を養う□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい4 A-2

なまえ

/ 15

1. □(れん)愛(あい)を描いた映画を見る
2. 主人公が失(しつ)□(れん)から立ち直る
3. 太陽は□(こう)星(せい)の一つだ
4. 人は□(こう)温動物(おんどうぶつ)だ
5. □(めぐ)みの雨が降る
6. 天気に□(めぐ)まれる
7. □お礼を言われた妹が少し恥じらう
8. □恥ずかしい
9. □ほめられて恐縮する
10. □恐る恐る つり橋を渡る
11. □恥を忍(しの)んで先輩に助けを求める
12. □梅雨の湿(しっ)気は悩ましい
13. □主将として思い悩むことが多い
14. □病気のときは栄養のあるものを食べる
15. □読書は教養を深めるのに役立つ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい4 B

なまえ

/ 19

1. お手数をおかけして［きょう］縮（しゅく）です
2. 人前で赤（あか）［はじ］をかく
3. 小説で主人公の苦（く）［のう］を描く
4. 好ききらいせずに栄（えい）［よう］をとる
5. 失敗を［おそれる］ことはない
6. 不用意な自分の発言を［はじる］
7. お礼を言われた妹が少し［はじらう］
8. 祖父は膝（ひざ）の痛みが［なや］みの種だ
9. はば広い教（きょう）［よう］を身につける
10. 初恋を歌った曲が人気だ
11. 夏恒例の花火大会が開かれる
12. 自然が人々に豊かな実りを恵む
13. 梅の花がさくと春が近い
14. 恋愛を描いた映画を見る
15. 恋う
16. 科学技術の恩恵を受ける
17. みんなで知恵を出し合う
18. 仮設でなく恒久的な住宅を建てる
19. 日曜日に公園へ梅見に行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい4 B-2

なまえ

/ 14

1. 高い所に［　　］（きょう）怖（ふ）を感じる
2. ［　　］（おそ）らく明日は雨だろう
3. 大敗の［　　］（ち）辱（じょく）を晴らす
4. 厚顔無（こうがんむ）［　　］（ち）な態度
5. 試合の後は一日休（きゅう）［　　］（よう）する
6. 落ち葉が土の［　　］（よう）分（ぶん）になる
7. 寒い日は温かい鍋（なべ）料理が恋しい［　　］
8. ドラマで主役の恋人を演じる［　　］
9. 年末恒例の大掃除（そう）をする［　　］
10. 恒常的な人手不足に悩む［　　］
11. 生活の知恵を本にまとめる［　　］
12. 海の恵みを料理に生かす［　　］
13. 松竹梅はおめでたい植物だ［　　］
14. 今年は庭で梅の実がたくさんなった［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 大きな音で近所に 迷(めい) □(わく) をかける
2. □(しん) 重(ちょう) に車を運転する
3. 遠(えん) □(りょ) なく質問してください
4. 遠くの山に 山(やま) □(ざくら) がさいている
5. 太陽系の □(わく) 星(せい) を調べる
6. 大人として □(つつし) み を持つ
7. 天候を 考(こう) □(りょ) して日程を決める
8. 家族で公園の 夜(よ) □(ざくら) を見に行く
9. 戦争の 悲惨 な歴史を学ぶ □
10. テスト前はゲームを 我慢 する □
11. 幼いころの 記憶 がよみがえる □
12. 港で大きな船を 造る □
13. テストの結果は 悲惨 だった □
14. 祖父の 自慢話 を何度も聞く □
15. その日のことは 記憶 にない □
16. かんづめに書かれた 製造 の日付を見る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 戦争の 悲(ひ) □(さん) な歴史を学ぶ
2. テスト前はゲームを 我(が) □(まん) する
3. 幼いころの 記(き) □(おく) がよみがえる
4. ロボットが部品を 製(せい) □(ぞう) する
5. 過去の □(さん) 事(じ) を教訓にする
6. 手作りのジャムが店の 自(じ) □(まん) だ
7. 確かめずに □(おく) 測(そく) で話す
8. 大きな船を 建(けん) □(ぞう) する
9. 甘い誘(さそ)いに心が 惑う □
10. 健康のために塩分を 慎む □
11. 遠慮なく質問してください □
12. 入学式の日に校庭の 桜がさく □
13. 大きな音で近所に 迷惑をかける □
14. 慎重に車を運転する □
15. 電車内での通話はご 遠慮ください □
16. ハイキングの道で 山桜の花を見つける □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい6 A

なまえ

/ 14

1. 大雨への警(けい)□(かい)を強める
2. 落語家が□(せん)子(す)を箸(はし)に見立てる
3. 特別な□(あつか)いを受ける
4. よく話し合って兄の□(ご)解(かい)をとく
5. 失敗を□(いまし)めとする
6. 倉庫から□(せん)風機(ぷうき)を出す
7. 取(と)り□(あつか)いに注意
8. テストの□(ご)答(とう)をノートに直す
9. そんな計画は児戯に等しい □
10. コートに付いた雪を払う □
11. 審査(しん)員がこの絵を大賞に推す □
12. この戯曲は多くの劇団が演じている □
13. 畑に来たカラスを追い払う □
14. ぼくの推理がみごとに当たった □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1. そんな計画は 児(じ)□(ぎ) に等しい
2. レジで 支(し)□(はら)い を済ませる
3. ヒントから答えを □(すい)理(り) する
4. シェークスピアの □(ぎ)曲(きょく) を読む
5. 旅行代金を 前(まえ)□(ばら)い する
6. 化石の年代を □(すい)定(てい) する
7. 大雨への 警戒 を強める □
8. 落語家が 扇子 を箸(はし)に見立てる □
9. 古い資料を丁寧(ねい)に 扱う □
10. 計算の仕方を 誤る □
11. 失敗を 戒め とする □
12. 扇形 の面積を求める □
13. 図書館の本を大切に 扱う □
14. 言葉が足りずに友人の 誤解 を招く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 堤防を［じゅん］回（かい）して点検する
2. ［いく］多（た）の困難を乗り越える
3. 改ざんされないよう［に］拾（じゅう）と書く
4. 春の［ひ］岸（がん）に墓参りをする
5. 機械を自動で制（せい）［ぎょ］する
6. 判定に監督が激（げき）［ど］する
7. 初（はつ）［こい］を歌った曲が人気だ
8. みんなで知（ち）［え］を出し合う
9. 大きな音で近所に迷（めい）［わく］をかける
10. 遠（えん）［りょ］なく質問してください
11. 大雨への警（けい）［かい］を強める
12. 特別な［あっか］いを受ける
13. 強い日差しから帽子で頭を守る
14. 秋の山は色彩が豊かだ
15. 迷子の犬の特徴を張り紙に書く
16. 夏恒例の花火大会が開かれる
17. 健康のために塩分を慎む
18. 落語家が扇子を箸（はし）に見立てる
19. おやつのクッキーを一つずつくばる
20. 父は今日会社を休んで家にいる
21. ねこの病気がすっかりよくなった
22. 梅の花がさくと春が近い
23. 入学式の日に校庭の桜がさく
24. 計算の仕方を誤る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 電車のダイヤが大(おお)□(ばば)に乱れる
2. 台風の□(えい)響(きょう)で電車が止まる
3. 社長は多(た)□(ぼう)で休む暇もない
4. 人前で赤(あか)□(はじ)をかく
5. テスト前はゲームを我(が)□(まん)する
6. レジで支(し)□(はら)いを済ませる
7. ふとんに日(にっ)□(こう)を当ててほす
8. 水は生(せい)□(めい)にとって大切だ
9. 山の天(てん)□(こう)が急に変わる
10. 好ききらいせずに栄(えい)□(よう)をとる
11. ロボットが部品を製(せい)□(ぞう)する
12. 南の島は暖(あたた)かい気(き)□(こう)だ
13. 巨大な台風が近づく □
14. 毎朝六時に起床する □
15. 演奏会でバイオリンを弾く □
16. ファンが応援のために遠征する □
17. 体調を崩(くず)して微熱が続く □
18. 夜の墓地を一人で歩くのは怖い □
19. お手数をおかけして恐縮です □
20. どちらの高校を受けるか悩む □
21. 戦争の悲惨な歴史を学ぶ □
22. 幼いころの記憶がよみがえる □
23. そんな計画は児戯に等しい □
24. 審査(しん)員がこの絵を大賞に推す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6 床 部首

5 幾 部首

4 幅 部首

3 帽 部首

2 巨 部首

1 巡 部首

12 征 部首

11 彼 部首

10 影 部首

9 彩 部首

8 弾 部首

7 弐 部首

18 怖 部首

17 怒 部首

16 忙 部首

15 徴 部首

14 微 部首

13 御 部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17

1 恋 部首 □

2 恐 部首 □

3 恒 部首 □

4 恥 部首 □

5 恵 部首 □

6 悩 部首 □

7 惑 部首 □

8 惨 部首 □

9 慎 部首 □

10 慢 部首 □

11 慮 部首 □

12 憶 部首 □

13 戒 部首 □

14 戯 部首 □

15 扇 部首 □

16 払 部首 □

17 扱 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん かんじをえらぶ

なまえ

/ 15

三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字は左の枠の中から一つ選んで書け。

1. □回・□礼・□業
2. □漢・□木・□額
3. 脱□・□子・制□
4. 道□・□値・□肩□
5. □分・□度・□多

6. 温□・□下・□屋
7. □丸・連□・□力
8. 多□・□精・□雲
9. 人□・□絵・□響
10. □討・出□・遠□

11. □者・□中・□殿
12. □笑・□力・□細
13. □収・□候・象□
14. 激□・□号・□気
15. □文・□愛・初□

嘆	巨
帽	巡
幅	肪
抗	端
薪	幾

荒	床
影	燥
鬼	征
彩	押
弾	涙

恋	倒
御	霧
微	尽
怒	慢
鈍	徴

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 巡回 □
2. 巨大 □
3. 脱帽 □
4. 増幅 □
5. 幾多 □
6. 起床 □

7. 弾圧 □
8. 異彩 □
9. 影響 □
10. 彼岸 □
11. 遠征 □
12. 防御 □
13. 微熱 □
14. 象徴 □

15. 激怒 □
16. 恐怖 □
17. 失恋 □
18. 恒例 □
19. 赤恥 □
20. 恩恵 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 就寝 — 起□

2 対 大量 — □量

3 対 軽率 — □重

4 対 単調 — 多□

5 対 圧勝 — □敗

6 対 暗黒 — □明

こう・さい・ざん・しょう・しん・び

7 対 実父 — □父

8 対 忘却 — 記□

9 対 攻撃 — 防□

10 対 解任 — 任□

11 対 健康 — □弱

12 類 大木 — □木

13 類 若干 — □分

14 類 慣例 — □例

いく・おく・きょ・ぎょ・こう・びょう・めい・よう

15 類 迫害 — □圧

16 類 出陣 — 出□

17 類 疑念 — 疑□

18 類 用心 — 警□

19 類 脚本 — □曲

20 類 世間 — □会

21 類 尊大 — 高□

22 類 特質 — 特□

かい・ぎ・しゃ・せい・だん・ちょう・まん・わく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 堤防を準回して点検する
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 会社が拠額の赤字を出す
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 名人の見事な技に脱坊する
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. アンプで音を増服する
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 大学で汽何学を学ぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. ごみの山が害虫の温傷になる
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 改ざんされないよう二拾と書く
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 言論の暖圧に反対する
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 新人作家が異菜を放つ
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 台風の鋭響で電車が止まる
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 秋の土手に被岸花が咲く
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. ファンが応援のために遠誠する
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 京都五所を見学する
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 衛兵は尾動だにしない
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. ハトは平和の象調だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 旅館は夏が繁肪期だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 船長が大声で努鳴る
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. ホラー映画の恐付に震える
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 主人公が失連から立ち直る
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 厚久的な平和を願う
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 厚顔無遅な態度
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. みんなで知絵を出し合う
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 小説で主人公の苦濃を描く
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 過去の蚕事を教訓にする
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 32かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 四国□(ジュン)礼(れい)の旅に出る
2. □(ジュン)序(じょ)よく並(なら)んでバスに乗る
3. □(キョ)大(だい)な台風が近づく
4. 外で遊ぶには先生の□(キョ)可(か)がいる
5. 夏休みに無人島で□(ボウ)険(けん)する
6. 応援席で野球(やきゅう)□(ボウ)を振る
7. 今日の□(フク)菜(さい)はサラダだ
8. アンプで音を増(ぞう)□(フク)する
9. 大学で□(キ)何(か)学(がく)を学ぶ
10. 番号が□(キ)数(すう)の人から発表する
11. 臨時国会が□(ショウ)集(しゅう)される
12. 毎朝六時に起(き)□(ショウ)する
13. かくれんぼで□(ニ)十(じゅう)まで数(かぞ)える
14. 大字で□(ニ)万(まん)円(えん)と記入する
15. 言論の□(ダン)圧(あつ)に反対する
16. 父の会社の商(しょう)□(ダン)がまとまった
17. 雨がやんで試合が□(サイ)開(かい)する
18. 秋の山は色(しき)□(サイ)が豊かだ
19. アメリカの人と□(エイ)語(ご)で話す
20. 台風の□(エイ)響(きょう)で電車が止まる
21. ずるをして□(ヒ)難(なん)を浴びる
22. 秋の土手に□(ヒ)岸(がん)花(ばな)が咲く
23. スペインがインカを□(セイ)服(ふく)した
24. 同窓会では旧(きゅう)□(セイ)で呼び合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10